

電話de詐欺に注意！



市原市内では、令和2年上半期における電話de詐欺の被害が

認知件数 18件

被害総額 約3,158万円

で、昨年と同時期と比較して、認知件数及び被害額とも減少しています。しかし、依然として電話de詐欺の前兆電話(アポ電)が後を絶ちません。次の様な手口の不審電話がかかってきた時は、詐欺を疑ってください。迷わず直ぐに警察への通報をお願いします。

手口例

【息子、孫、甥などをかたるオレオレ詐欺】

- 会社の小切手が入ったカバンをなくした。取引ですぐに現金が必要。
- 株の取引に失敗して会社の金を使い込んだ。今日、監査があるので至急にお金が必要。

【警察官、金融機関職員、百貨店などをかたる預貯金詐欺】

- 詐欺グループを捕まえたら、あなたの個人情報を持っていた。
- あなた名義のクレジットカードを使って買い物をしようとしている人がいる。
- 犯罪被害に遭わないためには、キャッシュカード等を預かる必要がある。調査のために暗証番号も必要。

【有料サイト未納料金を要求する架空料金請求詐欺】

- 有料サイトの未納料金がある。
- 本日中に連絡がないと法的手続きに移行する。



【市役所職員、金融機関職員などをかたる還付金詐欺】

- 還付金に関する通知が届いていないか。
- 期限が過ぎているが、本日中なら対応する。手続きの方法は後ほど銀行から連絡させる。
- 医療費還付の手続きのため、キャッシュカードと携帯電話を持って、最寄りのATMまで行ってほしい。

【その他】

- 必ず値上がりする株の権利が当たった。当社で権利を買い取るので、名義だけ貸してほしい。